

相場 未来子 日本共産党

統一教会との関わり

質 統一教会及び関連団体、企業に対し、能代市や教育委員会が後援や補助金支出、業務委託などほしていなかっただか。市への寄附などはなかつただか。また消費生活センターに苦情や相談などはあるか。

答 関連団体等が正式に公表されていないことから報道等において把握可能な団体及びイベント等について確認したところ、市において関わりがあつた事例はない。また、市の消費生活センターに寄せられた相談で、記録が残っている平成22年4月1日以降については、該当する案件はない。

75歳以上の医療費増の負担軽減策は

質 10月からの75歳以上の医療費窓口負担割合2割への引上げは、受診の抑制や中断を広げ、重症化を招くことにつながる。対象者の医療費を現状どおりにするために市が助成すべきではないか。

答 窓口負担割合の見直しに当たっては、必要な医療の受診が抑制されることのないよう、施行後3年間は、長期頻回受診等の外来患者については、1か月分の負担増加額を最大で3000円とする配慮措置があるほか、医療費に対する自己負担限度額についても、2割負担の方は1割負担の方と同額で設定されることから、独自に助成を行う考えはない。

その他の質問事項
○高齢者対象の「交通助成券」の発行を

安井 英章 シリウス

道の駅ふたついの指定管理者を公募で

質 道路事情が変わると利用者は減少する。新たな発想と企画力、行動力を持った業者を探すべき。新能代市に範囲を広げて指定管理者を募集すべきではないか。

答 現在の指定管理者は、当該施設を管理運営するために地元関係者により設立され、地域の特性を生かした運営が期待できるものとして、条例の規定から公募によらず選定された。おおむね安定した業績を維持していることから、令和5年4月からの指定管理者については、公募によらず、引き続き同社にお願いする方向で進めていきたいと考えている。

きみまち阪の上り下りに電動カートを

質 ゴルフ場で使われている電動カートを過疎地域などの移動手段に使う動きがある。きみまち阪は上り下りが大変で観光客が大きく落ち込んでいる。カートは比較的少ない費用で実現できるが導入の考えは。

答 現在、利用者の安全確保の観点から、公園内への乗り入れは公園管理車両のみ可能としている。電動カートを乗り入れる場合には、遊歩道を歩行者用と車両用に分離し、車道の新設が必要となるが、がけ地が多いことから用地確保が難しい状況にある。また、国からも車道を極力新設しないよう示されており、現時点での電動カートの導入は困難と考える。

その他の質問事項
○ゆっちゃんを活用し商店街の活性化を
○新しい一般廃棄物処理施設の温水活用を
○道の駅から二ツ井町内に誘客できているか

今野 孝嶺 希望

移住促進に教育プログラムの取り入れを

質 子育て世代の移住促進に向けて、県外の小・中学生やその家族に地域の魅力を知ってもらうには、教育プログラムを取り入れた移住定住促進事業が効果的だと考えるが、実施する考えはあるか。

答 移住検討者やその家族が、実際に数日程度、授業に参加し、児童生徒と交流する機会を提供することは、子供本人等の不安解消に有効であり、本市で暮らす魅力のPRにもつながるものと考えている。移住体験ツアーを拡充し、より深く本市の教育環境を体験するメニューを追加したいと考えており、実施に向けて検討していきたい。

中学校の部活動の地域移行

質 中学校の部活動を地域に移行していく方向性が国から示された。平日と休日の運動部活動の地域移行の進め方について、市の考えは。

答 国から、まずは休日、その後平日の部活動について進めることが基本的な方向性として示された。中学校体育連盟において、地域のスポーツ団体の大会参加が承認されたことを受け、小学校のスポーツ少年団の延長上での地域型運動部活動の在り方を検討し、スポーツ協会等関係機関と連携を図りながら、統括機関の設置など、環境整備に努めたい。

その他の質問事項
○親元就農への支援の考えは
○データセンター誘致
○ネギの大雨被害への支援等